

さいたま言語研究

第3号

【研究論文】

- ガノ交替の成立条件
—「補文標識Cのタイプ」という観点から— 國谷 光 … 1
- コスタリカ日本語教育における NT と NNT の同異点
—言語学習ビリーフ調査を通して— 松本 匡史 … 13
- 「テミセル」表現に関する一考察
—書き言葉における文末「てみせる。」の使用実態— 井上 直美 … 26

【実習報告】

- 2018 年度海外日本語教育実習報告
—北京師範大学での気づきと学び—
松本 匡史・伊澤 佳那依・野崎 那由・町田 和輝 … 38

【2018 年度研究大会】

- 研究大会の報告および発表の要旨 … 51

2019 年 3 月

さいたま言語研究会

さいたま言語研究会

【会則】

1. 名称

さいたま言語研究会と称する。

2. 目的

本研究会は、埼玉大学における言語研究の発展に資することを目的とし、理論言語学言語教育実践まで、幅広く学術情報を発信する。

3. 活動内容

(1) 年に1回（12月）、研究大会を開催する。

(2) 年に1回（3月）、オンラインジャーナル（さいたま言語研究）を発行し、ホームページで公開する。

(3) 年に数回、勉強会を開催する。

4. 運営委員（2018年度）

(1) 顧問：小出慶一、仁科弘之

(2) 世話役：金井勇人、川野靖子

(3) 幹事：河正一

(4) 勉強会：望月雅美、吉川巧也

【入会の手続き】

1. 入会希望の方は「入会申し込み」と明記した上、メールで以下の情報をお知らせ下さい。

(1) 名前（漢字及びローマ字）

(2) 住所

(3) 電話番号

(4) メールアドレス

(5) 所属（学生ではない場合は勤務先）

(6) 専攻分野

2. 本研究会では、年会費の徴収は行いません。ただし、研究大会の開催時に、参加者から参加費（500円）をいただきます。

『さいたま言語研究』

【投稿規定】

1. 投稿原稿の種類は、以下の3つとする。
 - (1) 研究論文：独創性と新規性があり、言語研究の進展に貢献する実証的もしくは理論的研究（12頁程度）。
 - (2) 研究ノート：言語研究を活性化させる契機となりうる知見や問題提起など（10頁程度）。
 - (3) 研究資料：言語研究に関する資料や情報など（8頁程度）。
 - (4) 解説論文：研究動向や研究トピックの解説など（8頁程度）。
2. 応募締切：毎年2月28日
3. 提出先：saitamagengoken@gmail.com
4. 結果：査読・検討の上、投稿者には3月10日までに結果を連絡する。
5. 発行：毎年3月31日

さいたま言語研究 第3号

発行日	2019年3月31日
発行者	さいたま言語研究会
Homepage	http://saitamagengoken.sakura.ne.jp/index.html
E-mail	saitamagengoken@gmail.com

Saitama Gengo Kenkyu

vol.3

2019. 3